

RYOBI®

パワーミキサ

PM-310

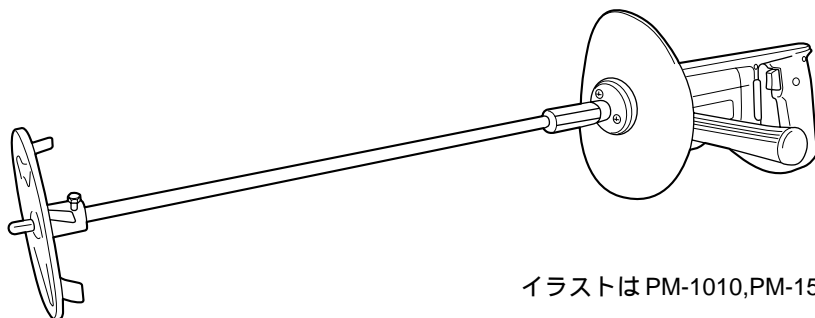
PM-1010

PM-1510

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



イラストはPM-1010,PM-1510です。

もくじ

- ・安全上のご注意 1 ~ 4
- ・各部の名称・仕様・用途 5
- ・付属品 6
- ・操作方法 6 ~ 8
- ・別販売品について 9
- ・保守と点検 10

 二重絶縁

このたびは、リョービパワーミキサをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

⚠ 警告

17. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

パワーミキサご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、パワーミキサをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

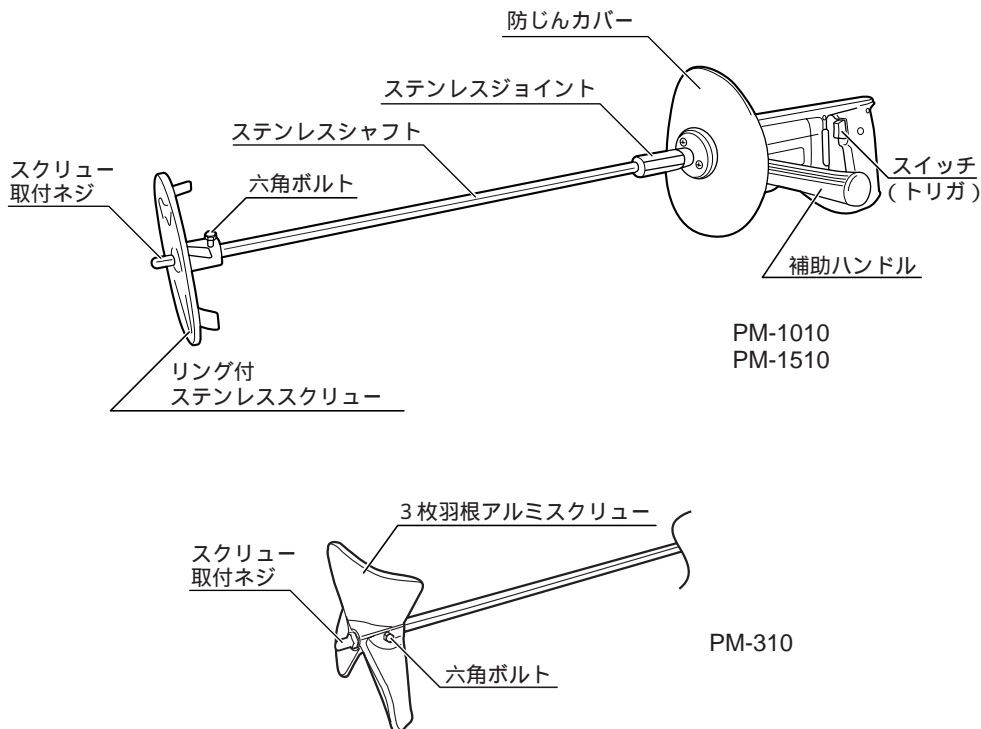
警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 本機は、整流子モーターを採用しており、整流火花を発生しますので揮発性溶剤（ベンジン、シンナーなど）のかくはんはしないでください。また引火の恐れのある可燃性液の周辺では使用しないでください。
 - ・引火、爆発の恐れがあります。
3. 使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4. 使用中は、スクリュー、可動部およびかくはん材料には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. モーター部、ハンドル部に水やかくはん材料が散らないようにしてください。また、作業中の足元は濡らさないようにしてください。
 - ・感電の恐れがあります。
6. ゴム手袋を着用してください。軍手など巻込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。またゴム底の靴の使用をお勧めします。
 - ・感電の恐れがあります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、スクリューや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

1. スクリューや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。
2. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 使用中、スクリューがかくはん容器に当たらないようにしてください。
 - ・けがの原因になります。

各部の名称



PM-1010
PM-1510

PM-310

仕様

モデル	PM-310	PM-1010	PM-1510
電源	単相・交流 100V 50/60Hz		
電流	8.6A	8.0A	
消費電力	800W	710W	
無負荷回転数	(no) 300min. ⁻¹	(no) 1,000min. ⁻¹	(no) 1,500min. ⁻¹
スクリュー径	180mm*	150mm	
機体寸法(長さ×幅×高さ)	896×90×138mm	861×86×138mm	
コード長さ	2.5m		
質量	2.8kg	2.5kg	
絶縁方式	二重絶縁		

*別販売品の直径220mm スクリューまで使用できます。

用途

- ・リシン、目地モルタル、水性塗料など各種材料のかくはん。

付属品

- ・リング付ステンレススクリュー（径 150mm） …… 1 （PM-1010,PM-1510）
- ・3枚羽根アルミスクリュー（径180mm） …… 1 （PM-310）
- ・ステンレスジョイント（M12・1/2-20UNF） …… 1
- ・ステンレスシャフト（長さ 500mm） …… 1
- ・補助ハンドル …… 1
- ・防じんカバー …… 1
- ・スクリュー取付ネジ（長さ 32mm） …… 1 （PM-1010,PM-1510）
- ・スクリュー取付ネジ（長さ 45mm） …… 1 （PM-310）
- ・両口スパナ 10×13mm …… 1
- ・片口スパナ 17mm …… 1
- ・片口スパナ 22mm …… 1
- ・六角ボルト M6X18 …… 1
- ・ナベ小ネジ M4X10 …… 2

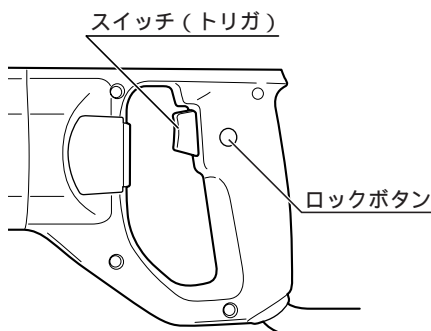
操作方法

スイッチの扱い方

⚠ 警告

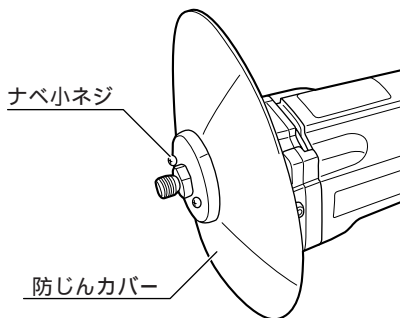
- ・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- ・スイッチは引き金方式です。
トリガを引くと入り、離すと切れます。
- ・連続使用の場合は、トリガを引いた状態で握り部側面にあるロックボタンを押すと、トリガから指を離してもスイッチは入ったままになります。解除は、再度トリガを引いてロックボタンを戻し、トリガから指を離してください。



防じんカバーの取付け

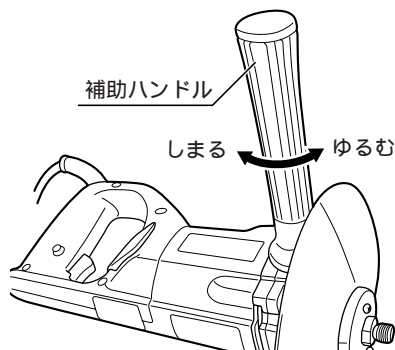
- ・ギヤケース先端から防じんカバーを本体いっぱいには押し込み、付属品のナベ小ネジ2本で固定します。



補助ハンドルの取付け

⚠ 注意

- 補助ハンドルは、確実に最後までねじ込んでください。確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
- ご使用の際は、補助ハンドルを取付けてご使用ください。
補助ハンドルの取付けは、ギヤケース側面のネジ穴にネジ込んでください。
補助ハンドルを右に回すとしまり、左に回すとゆるみます。



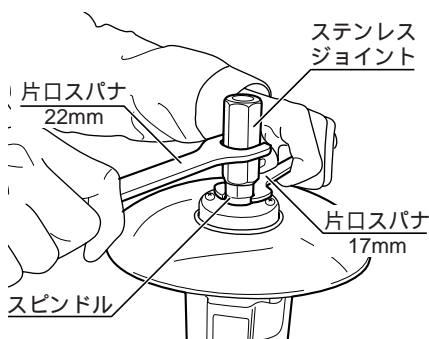
スクリーウの取付け方法

⚠ 注意

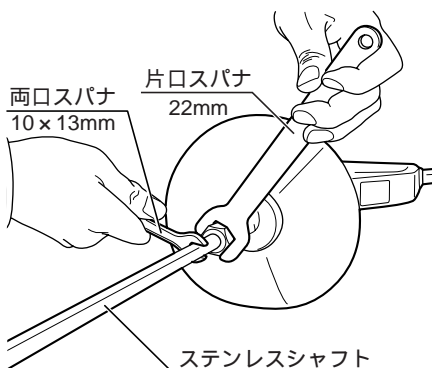
- スクリーウや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。

1. ステンレスジョイントをスピンドルにネジ込み、付属品の片口スパナで締付けます。
スピンドルを片口スパナ (17mm) で固定し、ステンレスジョイントを片口スパナ (22mm) で締付けます。

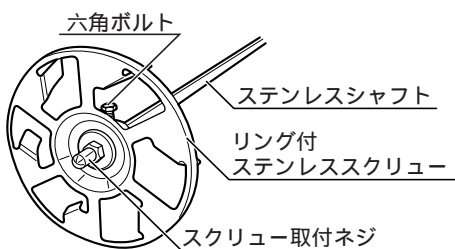
(注) ステンレスジョイントはシャフト側、本体側のネジ径が異なります。ステンレスジョイントの丸くなった側を本体、六角側をシャフトに合わせて取付けてください。



2. ステンレスシャフトをステンレスジョイントにネジ込み、付属品のスパナで締付けます。
ステンレスジョイントを片口スパナ (22mm) で固定し、ステンレスシャフトの切欠部を両口スパナ (10mm) で締付けます。

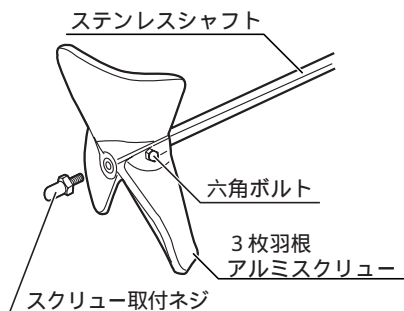


3. ステンレスシャフトにリング付ステンレススクリュー (PM-1010,PM-1510)または3枚羽根アルミスクリュー (PM-310)をさし込みます。
4. スクリュー取付ネジをステンレスシャフト先端にネジ込み、付属品の両口スパナ (13mm) で締付けます。
5. リング付ステンレススクリューまたは3枚羽根アルミスクリューをステンレスシャフトの先端に合わせて位置決めをします。この時、スクリュー固定用の六角ボルトが、シャフトの面取り側にくるようにしてください。付属品の両口スパナ (10mm) で六角ボルトを締付け、固定してください。



(PM-1010,PM-1510)

6. 取外しは上記と逆の要領で行なってください。



(PM-310)

かくはん方法

⚠ 警告














- ・本機は、整流子モーターを採用しており、整流火花を発生しますので揮発性溶剤 (ベンジン、シンナーなど) のかくはんはしないでください。また、引火の恐れのある可燃性液の周辺では使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。
- ・使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。

⚠ 注意

- ・使用中は、スクリュー、可動部およびかくはん材料には絶対に手を触れないでください。けがの原因になります。
- ・使用中、スクリューがかくはん容器に当たらないようにしてください。けがの原因になります。

- ・かくはんする時は、ハンドル、補助ハンドルを両手でしっかり保持し、スクリューをかくはん材料に入れてからスイッチを入れてください。
- ・スクリューをゆっくりと上下に動かし、かくはんをします。容器の隅に未かくはん部が残らないようにしてください。
- ・かくはん後はスイッチを切り、スクリューが完全に停止した後スクリューをかくはん材料から出してください。

別販売品について

			ステンレススクリュー(径)100mm,150mm (スクリュー取付ネジ 長さ45mm 付)			
かくはん材	推奨機種					
リシン プラスタ	PM-1010 PM-1510		スクリュー取付ネジ (長さ45mm)			
リシン プラスタ	PM-1010 PM-1510		スクリュー取付ネジ (注)	鉄スクリュー(径)100mm (六角ボルト付) 		
リシン プラスタ 漆喰 せんい壁	PM-1010 PM-1510 PM-310		スクリュー取付ネジ (長さ32mm)	リング付アルミスクリュー(径)135mm (六角ボルト・スクリュー取付ネジ 長さ32mm 付) 		
リシン プラスタ	PM-1010 PM-1510		スクリュー取付ネジ (長さ32mm)	リング付ステンレススクリュー(径)150mm (六角ボルト・スクリュー取付ネジ 長さ32mm 付) 		
漆喰 せんい壁 すざ入りプラスタ	PM-310		スクリュー取付ネジ (注)	タコ足アルミスクリュー(径)180mm (六角ボルト付) 		
リシン プラスタ 漆喰 せんい壁	PM-310			アルミスクリュー(径)220mm (六角ボルト付) 		
リシン プラスタ 漆喰 せんい壁	PM-310			3枚羽根アルミスクリュー(径)180mm (六角ボルト付) 		
						(注)本機付属品のスクリュー取付ネジをご使用ください。

保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

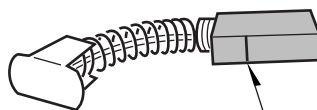
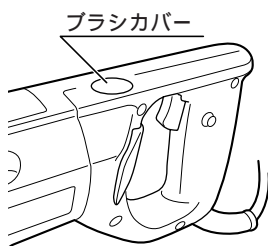
- ・使用後は、本体に付着したかくはん物などをふき取り、シャフト、スクリューなどは水洗いをして、乾かして保管してください。
- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。

作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

カーボンブラシについて

- ・カーボンブラシが横の線まで短くなりました（全長の1/3以下）新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- ・カーボンブラシの交換は、ブラシカバーを取外し、⊖ドライバでブラシキャップを取外してください。
- ・カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは、指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。この時、カーボンブラシがブラシキャップ内でスムーズに動くことを確認してください。



この線までご使用になれます

修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご購入の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141